

大学教育の現状について

令和7年10月8日

文部科学省 高等教育局 大学振興課

目次

(1) 大学の入学者数・学生数・進学率等の状況

・専攻分野別入学者数の推移	3
・国公私別 学生数・構成比率（令和6年度）	4
・分野別学士課程修了者の進学率の推移	5
・学士課程修了後の分野別進路	6
・国家試験合格者等の国立大学・公立大学・私立大学別の割合	7

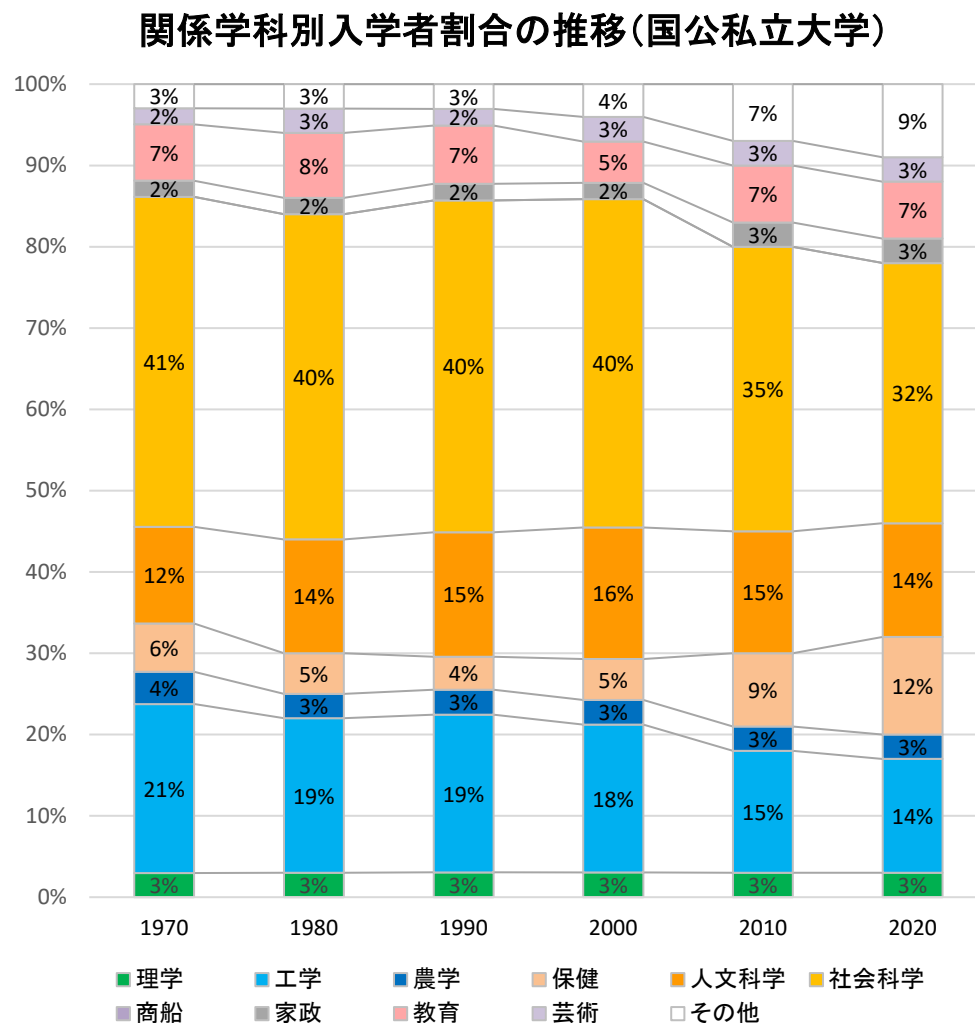
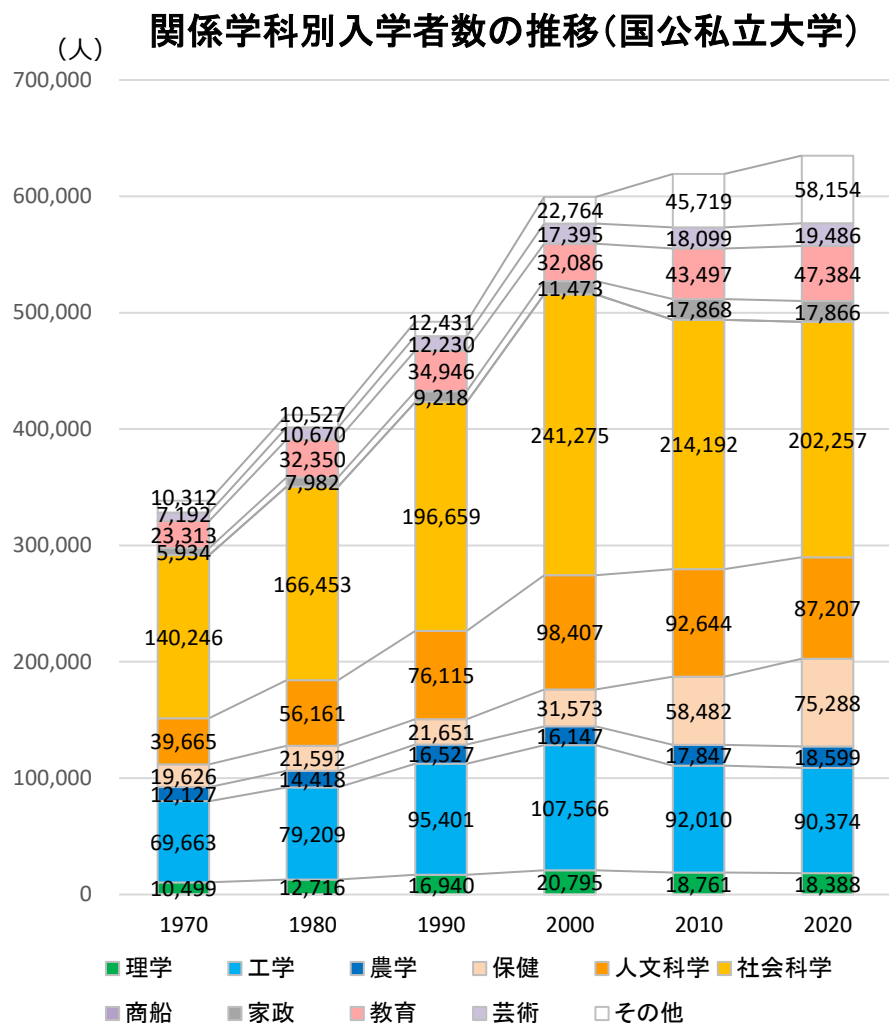
(2) 学修時間に関するデータ・制度

・1週間の学習時間推計（授業、予習・復習、自主学習）【2年生・分野別】	9
・1週間の学習時間推計（授業、予習・復習、自主学習、卒業論文）【最終学年・分野別】	10
・単位制度について	11
・学びの密度を高めるための取組状況【学部段階】	12
・本務教員1人当たり学生数（分野別）	13

（１）大学の入学者数・学生数・進学率 等の状況

専攻分野別入学者数の推移

- 2000年以降、全体の入学者数は横ばいで推移。関係学科別では、「保健」、「その他」が増加する一方で、「工学」「理学」などの学部の入学者数は減少傾向。



※「その他」には文理融合型の複合的新領域の学部も含まれる

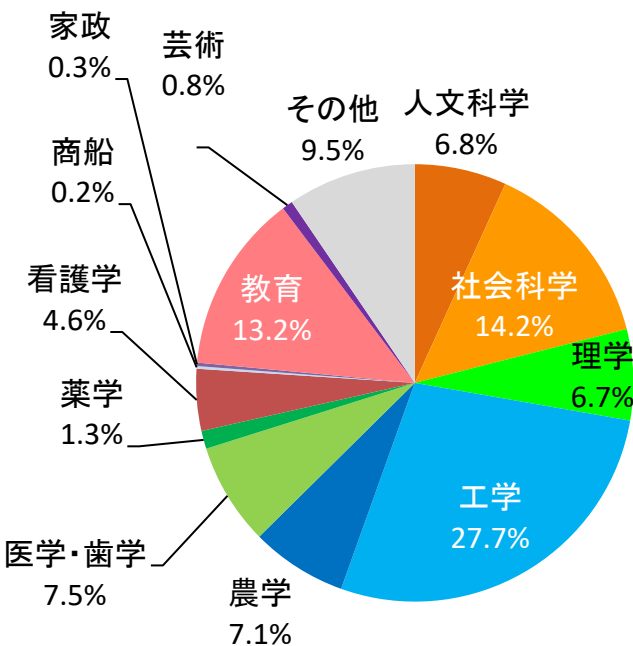
(出典) 文部科学省「学校基本統計」より作成。

国公私別 学生数・構成比率（令和6年度）

■ 国立は自然科学系が多くの割合を占めている一方、私立は人文社会系が約半数を占めており、文系に偏っている傾向にある。

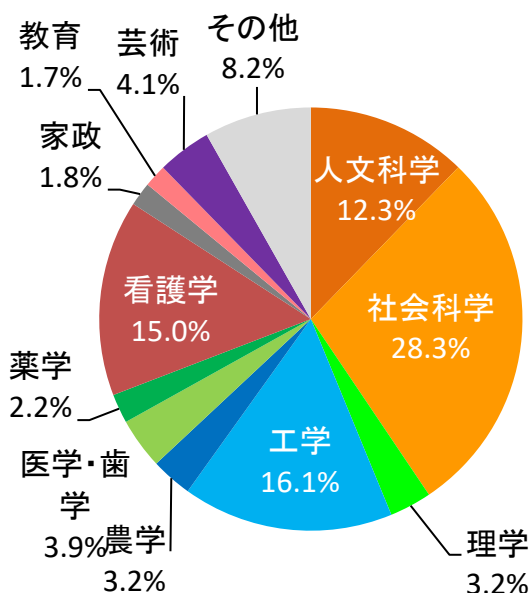
国立大学（86大学）

合計 433,387人



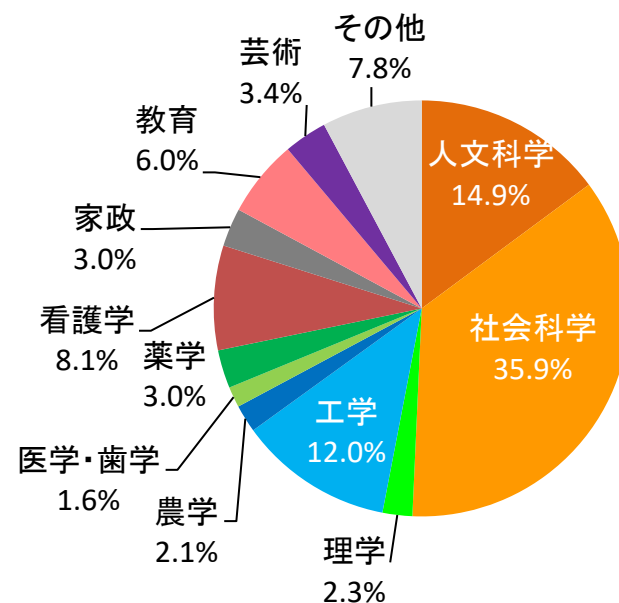
公立大学（103大学）

合計 147,654人



私立大学（624大学）

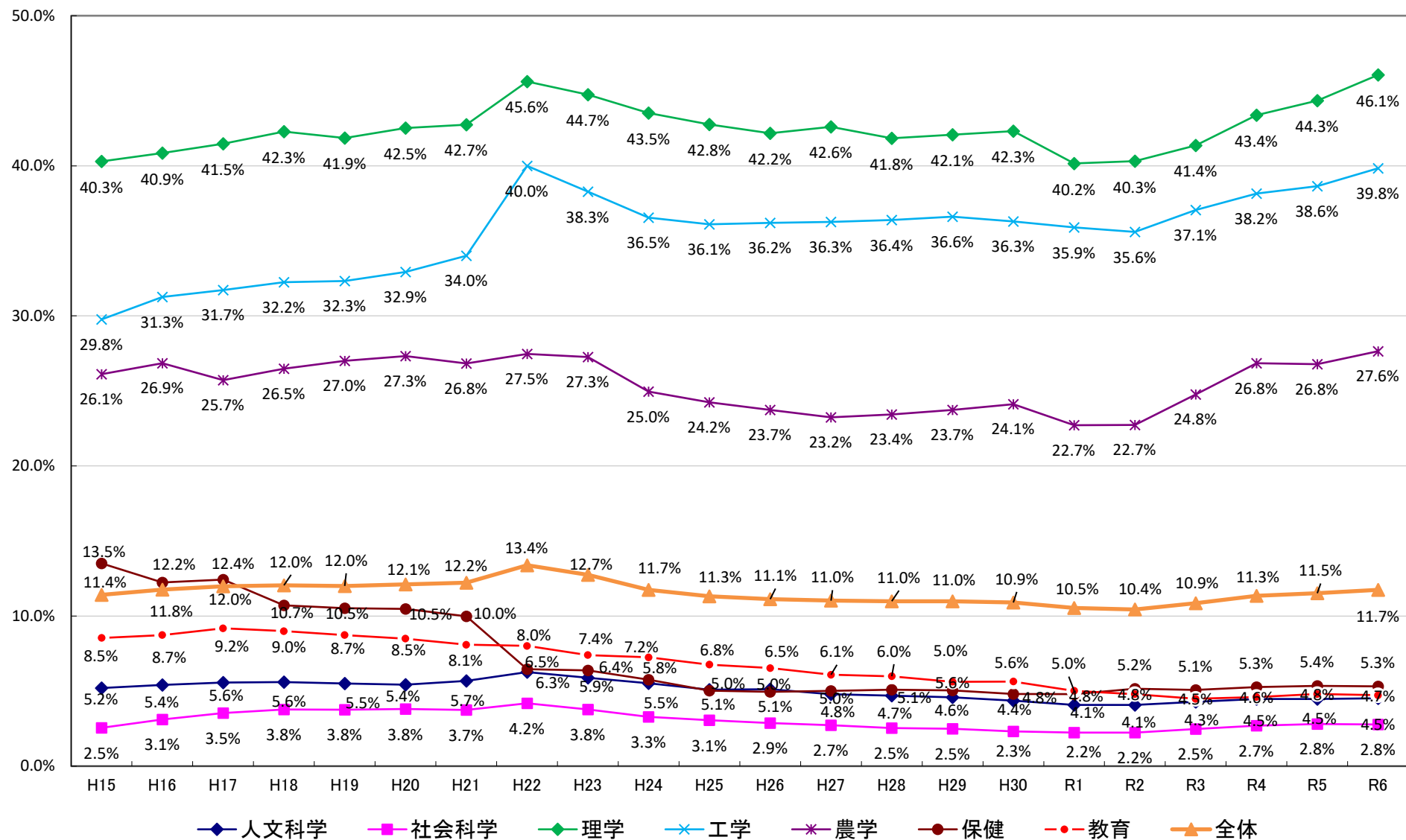
合計 2,047,269人



（出典）文部科学省「学校基本統計」（令和6年度）

分野別学士課程修了者の進学率の推移

■ 学士課程修了者の進学率は、全分野では横ばいだが、理学・工学・農学系は増加傾向。



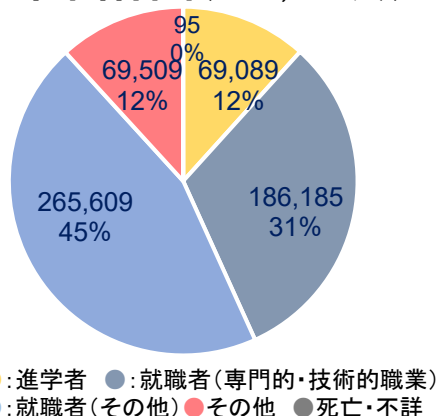
※「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。

※「芸術」「家政」「その他」分野は修了者数が比較的小さいことから省略

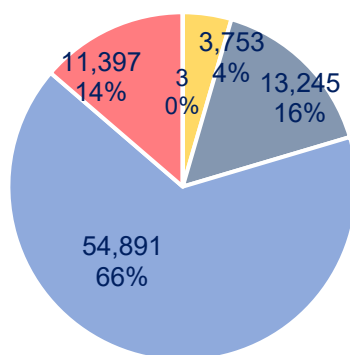
学士課程修了後の分野別進路

- 人文科学・社会科学は進学者と就職者（専門的・技術的職業）の割合が低く、就職者（その他）の割合が高い傾向。
- 理学・工学・農学は進学者の割合が他の分野に比べて高く、保健・教育は、就職者（専門的・技術的職業）の割合が他の分野に比べて高い傾向。

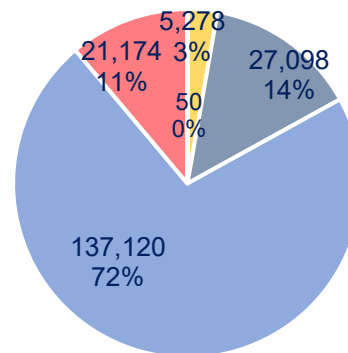
卒業者合計(590,487人)



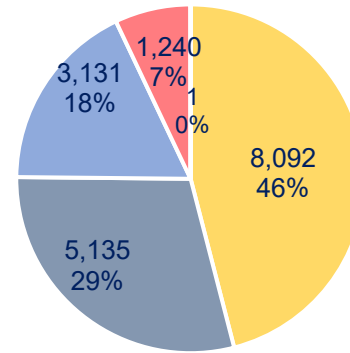
人文科学(83,289人)



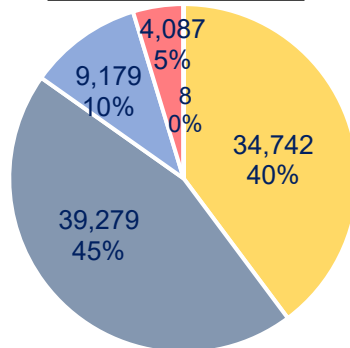
社会科学(190,720人)



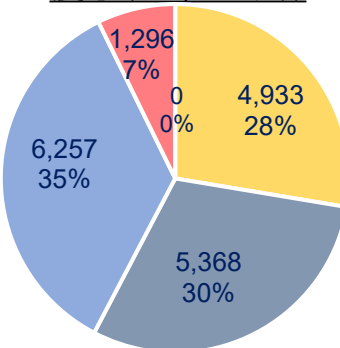
理学(17,623人)



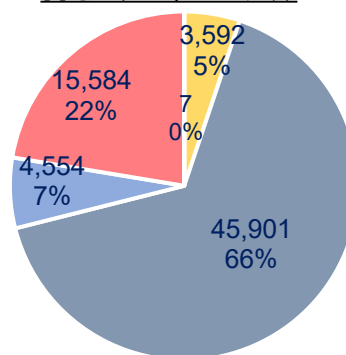
工学(87,351人)



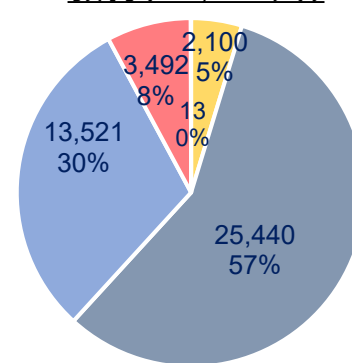
農学(17,854人)



保健(69,759人)



教育(44,566人)



【注】

○「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。

○「就職者」とは、給料・賃金・報酬・その他の経常的な収入を得る仕事に就いた者である。

○「就職者(専門的・技術的職業)」とは、就職者のうち、研究者、農林水産技術者、製造技術者、建築・土木・測量技術者、情報処理・通信技術者、教員、医師、歯科医師、獣医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、医療技術者、美術家、写真家、デザイナー、音楽家、舞台芸術家等として従事している者である。

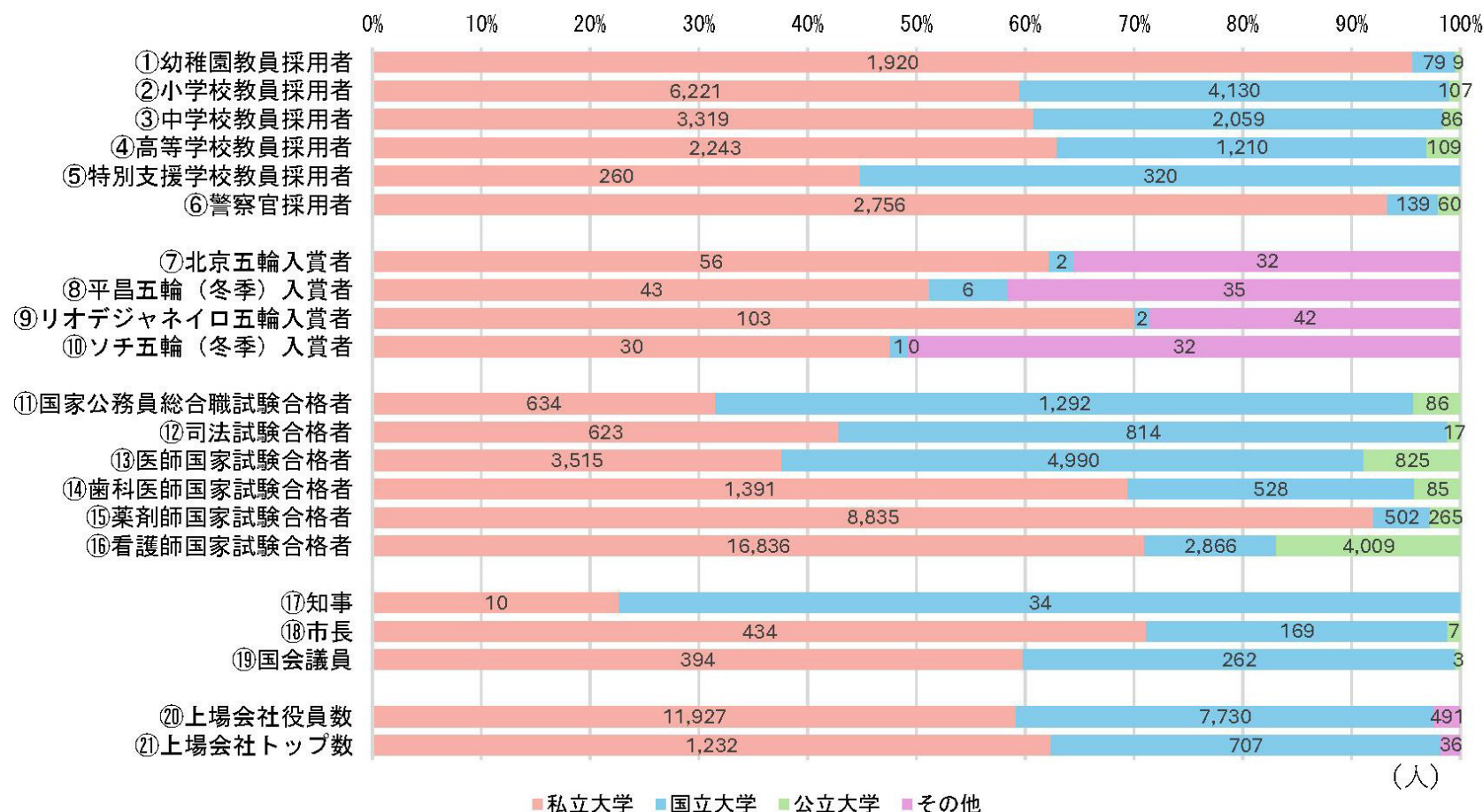
○「就職者(その他)」とは、就職者のうち、専門的・技術的職業従事者以外の者で、管理的職業従事者、事務従事者、販売従事者、サービス職業従事者、保安職業従事者、農林漁業従事者、生産工程従事者、輸送・機械運転従事者、建設・探掘従事者、運搬・清掃等従事者等である。

○「その他」とは、専修学校・各種学校・外国の学校・職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者や、一時的な仕事に就いた者(臨時的な収入を得る仕事に就いた者)、臨床研修医(予定者を含む)、進学でも就職でもないことが明らかな者(進学準備中の者、就職準備中の者(求職中の者並びに公務員・教員採用試験及び国家資格試験の準備中の者を含む)等)である。

○進学者であり、かつ就職をしている者については、「就職者」として算出している。

国家試験合格者等の国立大学・公立大学・私立大学別の割合

■ 多くの分野の人材育成機能が私立大学によって確保されている。

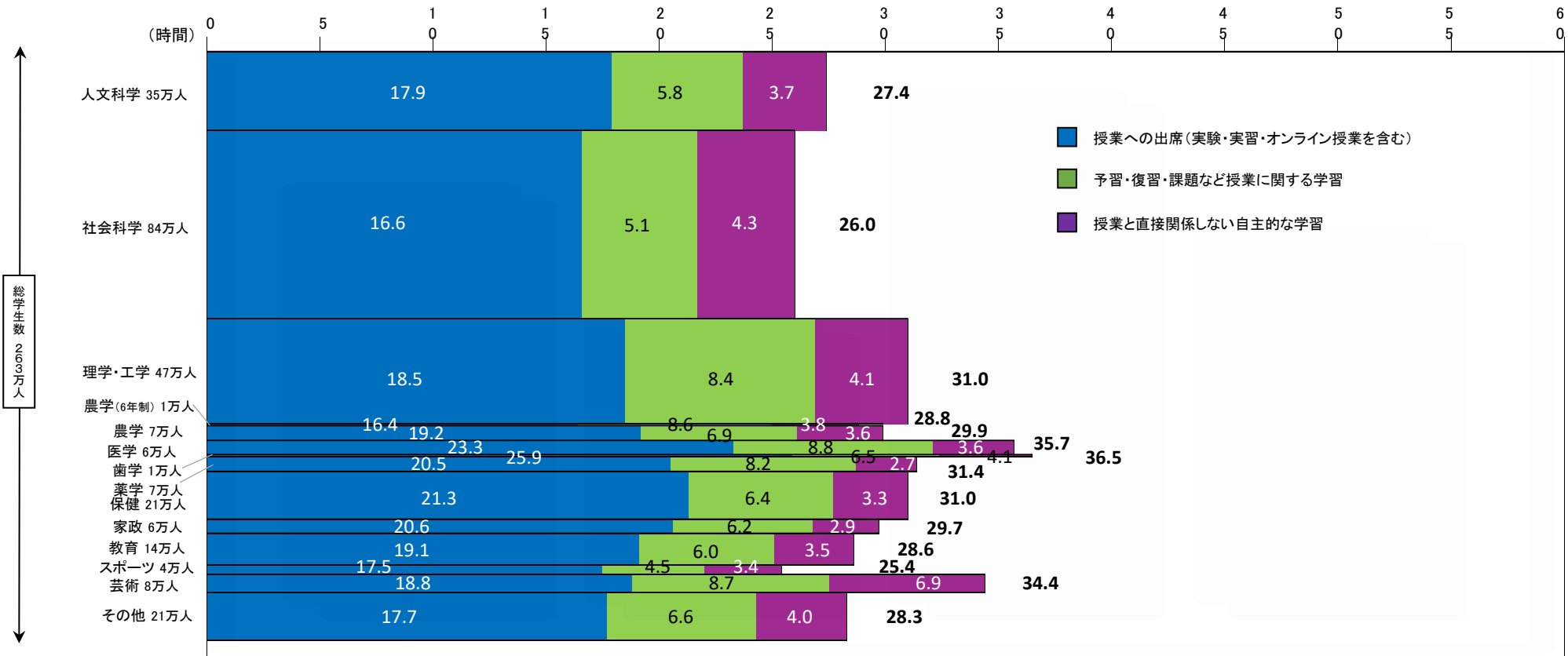


①～⑥、⑰～⑱：「大学ランキング2023」〔朝日新聞出版〕
 ⑦～⑩：（公財）日本オリンピック委員会Webサイトに基づき作成
 ⑪：人事院「国家公務員採用総合職試験の合格発表（2023）」
 ⑫～⑯：所管省庁の大学別合格者数（2023）
 ⑳～㉑：「役員四季報（2018年版）」〔東洋経済〕

(2) 学修時間に関するデータ・制度

1 週間の学習時間推計（授業、予習・復習、自主学習）【2 年生・分野別】

- 大学 2 年生の学習時間について、
- **人文、社会**は、**授業に関する学習時間が短い傾向**にある。また、予習・復習・課題以外の自主的な学習時間についても短いことから、**全般的に学習時間が短い傾向**にある
 - **理・工、農学**は、**授業への出席時間、授業に関する学習時間ともに他分野に比してやや長い傾向**にある。
 - **医、薬、保健**は、**授業への出席時間が長い**。また、**授業に関する学習時間も比較的長い**。



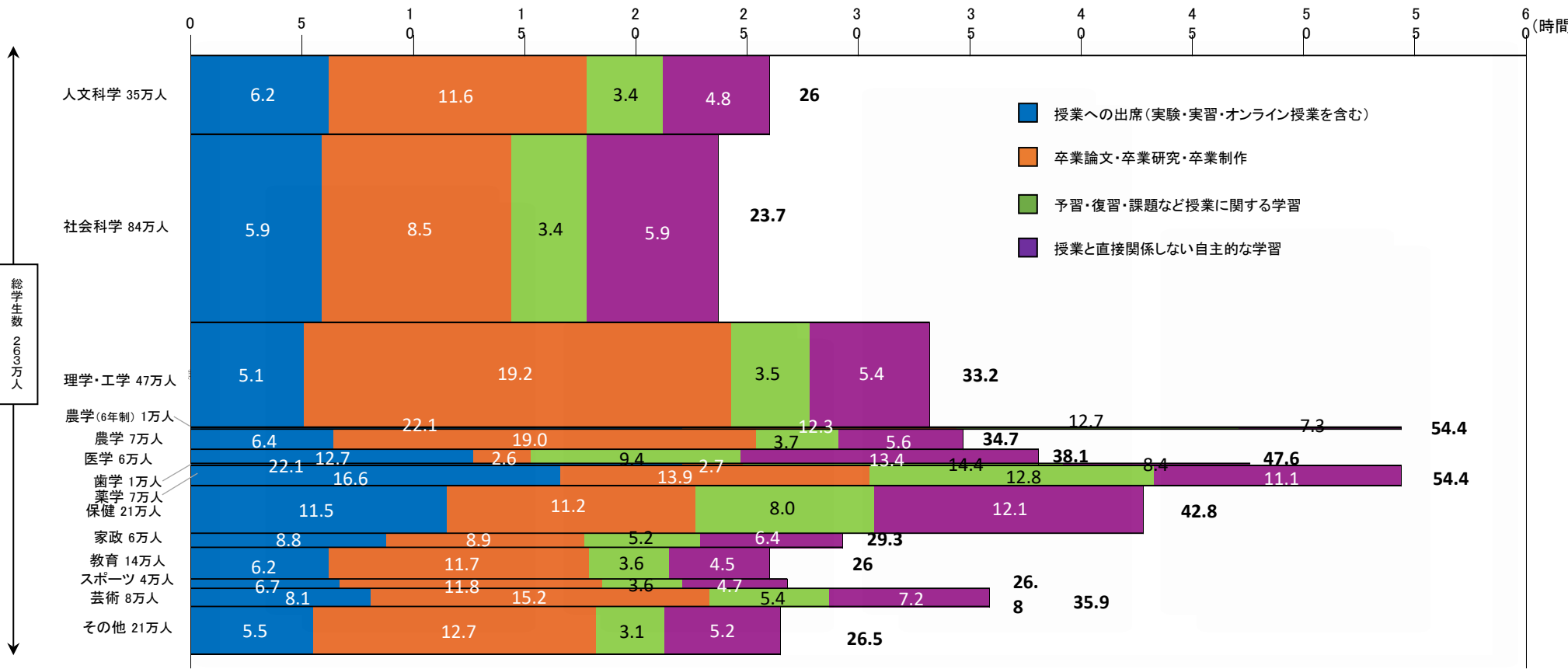
（注）分野別の学部学生数（R6学校基本調査ベース）を近似値として参考掲記。また、その学生数に応じて棒グラフ幅を表示。

【推計方法】
・調査における各学生の授業、予習・復習、自主学習に使った時間の回答（「0時間」、「1-5 時間」、「6-10 時間」、「11-15 時間」、「16-20 時間」、「21-30 時間」「31 時間以上」の7つのカテゴリーのいずれかを選択）に中央値（ただし、「0時間」には0、「31時間以上」には33）を割り当て、各学習時間の平均値を分野別に算出した。

1 週間の学習時間推計（授業、予習・復習、自主学習、卒業論文）【最終学年・分野別】

大学最終学年生の学習時間について、

- 人文、社会は、授業への出席時間、授業に関する学習時間が短く、卒論等に取り組む時間も短い学生が比較的多い。
- 理・工、農学は、授業への出席時間、授業に関する学習時間は短い、卒業論文等に費やす時間が長い。
- 医、薬、保健は、授業への出席時間が長く、授業に関する学習時間も比較的長い。また、予習・復習・課題以外の学習時間（読書、実技の練習、資格試験の勉強等）が長い。卒業論文等については、医で取り組んでいる学生は少ない。



(注) 分野別の学部学生数 (R6学校基本調査ベース)を近似値として参考掲記。また、その学生数に応じて棒グラフ幅を表示。

【推計方法】
・調査における各学生の授業、予習・復習、自主学習、卒業論文に使った時間の回答(「0時間」、「1-5 時間」、「6-10 時間」、「11-15 時間」、「16-20 時間」、「21-30 時間」、「31 時間以上」の7つのカテゴリーのいずれかを選択)に中央値(ただし、「0時間」には0、「31時間以上」には33)を割り当て、各学習時間の平均値を分野別に算出した。

大学設置基準（第六章 教育課程②）

（単位）

第二十一条 各授業科目の単位数は、大学において定めるものとする。

2 前項の単位数を定めるに当たっては、一単位の授業科目を四十五時間の学修を必要とする内容をもつて構成することを標準とし、第二十五条第一項に規定する授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね十五時間から四十五時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもつて一単位として単位数を計算するものとする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、大学が定める時間の授業をもつて一単位とすることができる。

3 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

（参考）単位制度の国際的な接続について

- アジア太平洋大学交流機構（UMAP: University Mobility in Asia and the Pacific）は、域内の共通の単位互換制度として、UMAP 単位互換方式（以下UCTS: UMAP Credit Transfer Scheme）を開発。
- 2013年5月に開催されたUMAP国際理事会により、以下の「新たな概念」が導入。これにより多くのUMAP参加国並びに参加大学間では、1単位は1単位で単位互換が可能に。（従来は各大学の個別判断に委ねられていた）

1UCTS = 38～48学修時間数とする。

また、その学修時間数には、13～16時間の授業時間数（academic hour）が含まれる。

▼UCTSと他の国・地域の単位（互換）制度との換算表

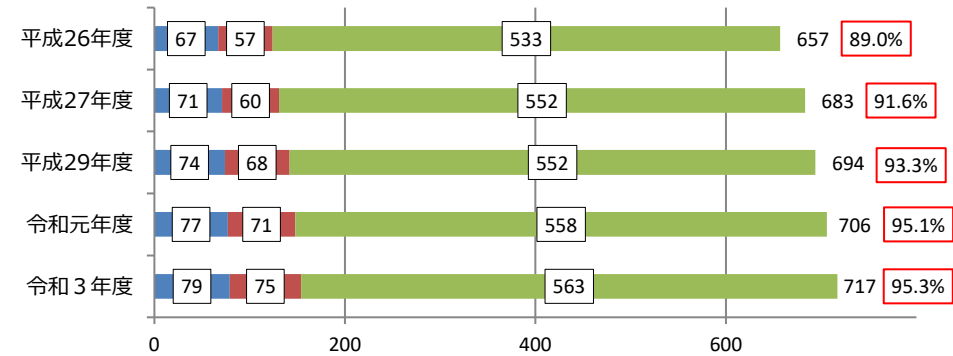
国／地域	UCTS	アジア	日本	米国	欧州（ECTS）※	英国（CATS）※※
単位換算	1 UCT S	1 単位	1 単位	1 単位	1. 5 ECT S	3 単位
学修量	38-48時間	38-48時間	45時間	45時間	37. 5-45時間	ECTSから換算
授業時間	13-16時間	13-16時間	15-45時間	15時間	—	—

※ECTS－欧州単位互換制度（European Credit Transfer System）

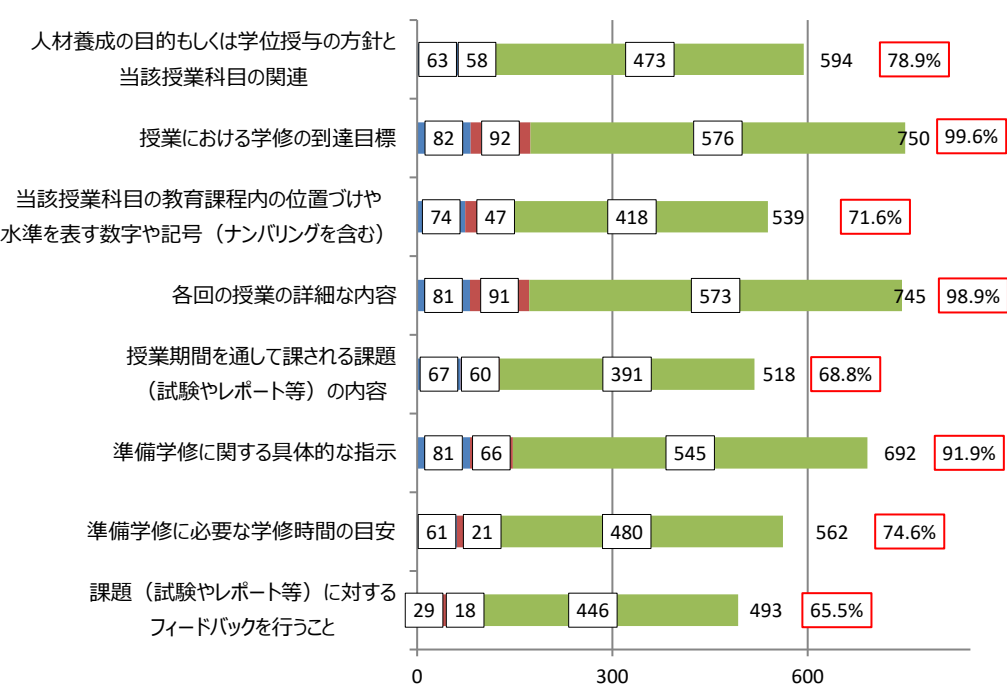
※※英国の3単位は高等教育質保証機構（QAA: Quality Assurance Agency for Higher Education）が説明している英国とECTSとの単位換算原則（2008年）に基づく。この原則は英国で単位累積互換制度（CATS: Credit Accumulation and Transfer Scheme）を利用するすべての高等教育機関に対し効力を有する。

学びの密度を高めるための取組状況【学部段階】

○履修単位の登録上限を設定している大学（令和3年度実績）

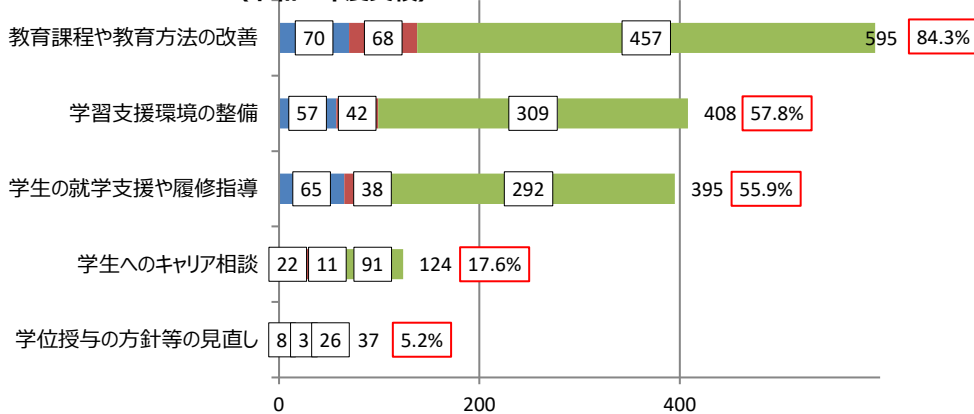


○シラバスの記載項目の状況（令和4年度実績）



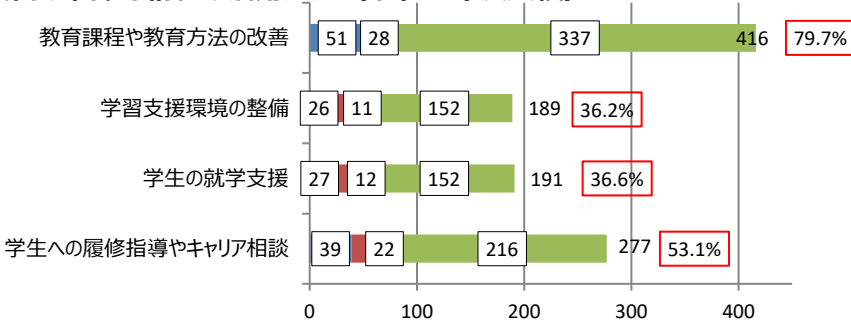
※「全ての授業科目でシラバスを作成している」学部が1つ以上ある大学のうち、上記の取組について「行っている」と回答した学部が1つ以上ある大学を集計。

○学生の学修時間や学修行動、学修意欲に関する情報の活用方法（令和4年度実績）



※上記の取組について「行っている」と回答した学部が1つ以上ある大学を集計。

○学修成果に関する情報の活用方法（令和4年度実績）



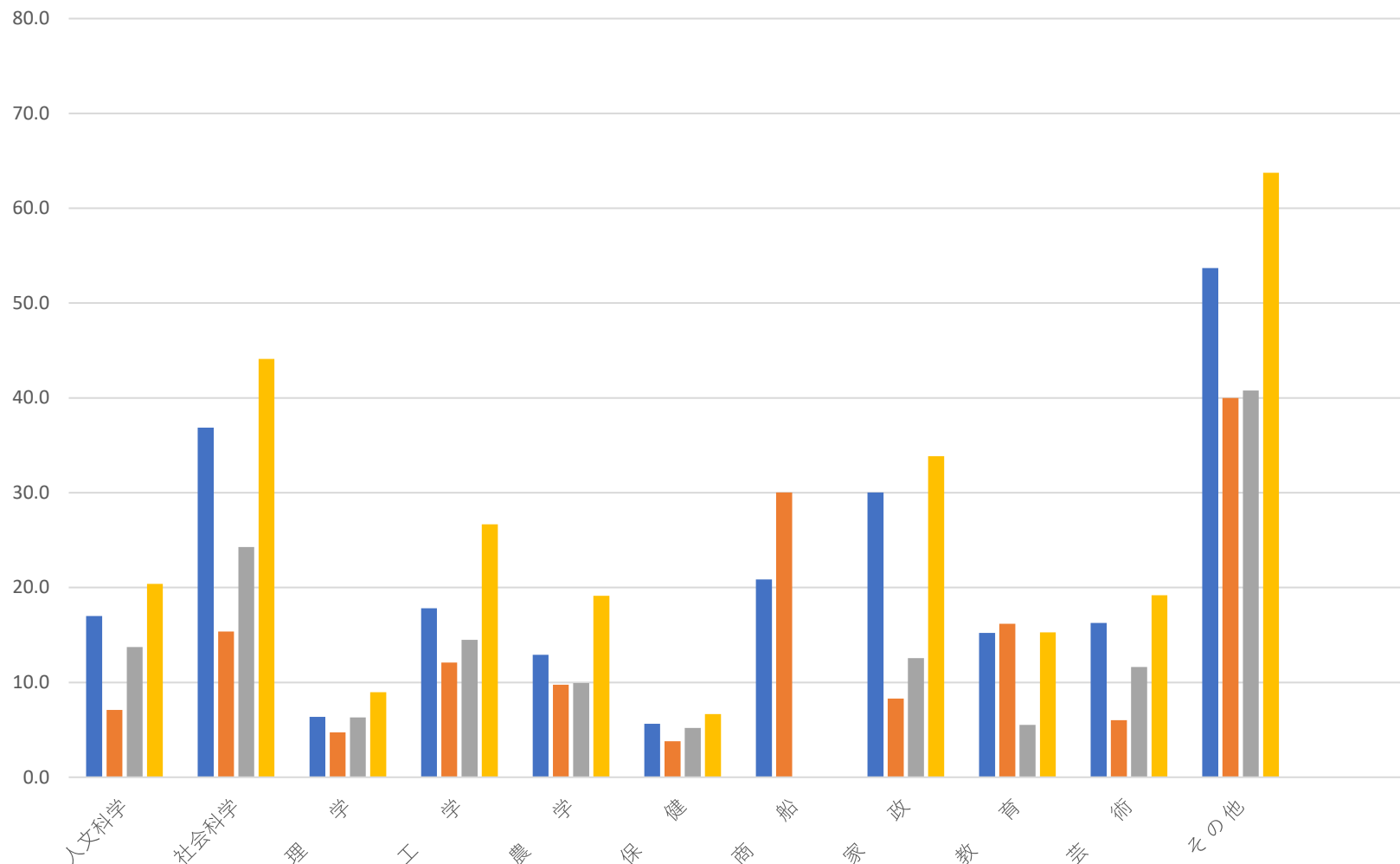
※上記の取組について「行っている」と回答した学部が1つ以上ある大学を集計。

・「大学における教育内容等の改革状況調査」（文部科学省実施）を基に作成（短期大学、専門職大学、専門職短期大学 は調査対象外）

本務教員1人当たり学生数（分野別）

■ 分野別に本務教員1人当たり学生数の分布をみると、社会科学分野で1人当たり学生数が多い傾向にあるなど、分野によりばらつきが見られる。

計 国立 公立 私立



出典：学生数は学校基本調査（令和4年5月1日時点）の学部学生数と大学院生数を、教員数は学校教員統計調査（令和4年10月1日時点）を使用して作成

注1）本務教員：「当該学校に籍のある常勤教員。」

注2）その他：教養学、総合科学、国際関係学（国際関係学部） 等